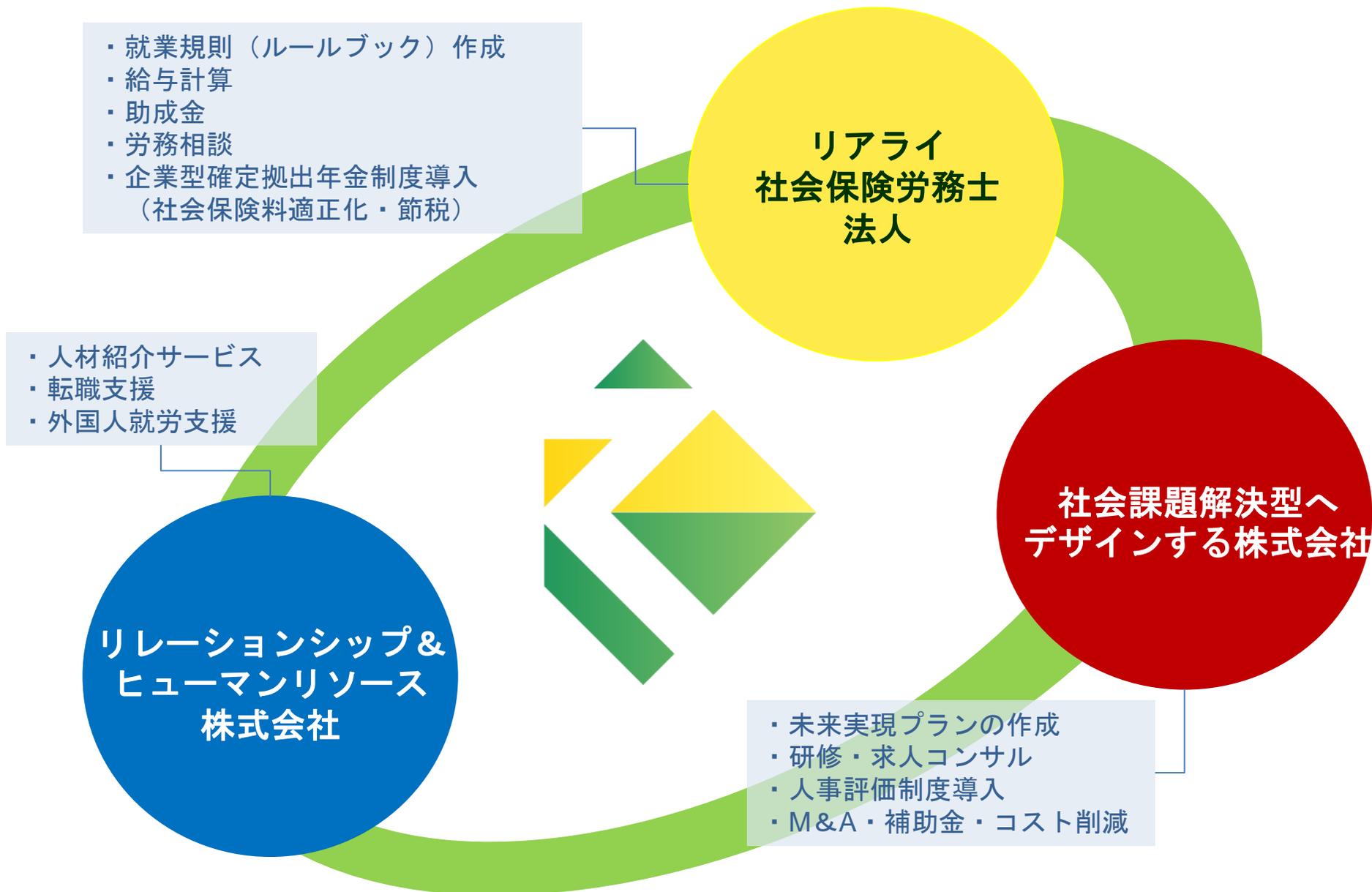


社会保険料の適正化に最適！

選択制企業型確定拠出年金のご案内



REALi SR OFFICE
リアライ社会保険労務士法人



島田 雄太

鹿児島県出身。

大学卒業後、家具・インテリア雑貨販売、公務員を経て社会保険労務士事務所開所。

職場で、非常に多くの人々が現状に不満を持っているということを感じ、「一度きりの人生、せっかく働くなれば、やりたい仕事につきたい、やりたい仕事につけなくても楽しんで仕事をしたい」そう思っている人の職場環境を変えたい、そう思い立ち、社会保険労務士の試験合格を目指す。

大阪の社労士法人において業務経験をしたのち、独立開業。



- **人材確保**、従業員の**離職率低下**や**モチベーションアップ**につなげたい
- **経費を削減**したい
- 経営者・役員の**退職金を効率的に準備**したい
- 企業型確定拠出年金が**よくわからない**
- 企業型確定拠出年金が**必要かどうかわからない**
- 企業型確定拠出年金は**大企業だけだ**と思っている
- 企業型DC？個人型iDeCo？NISA？結局どれがいいの？

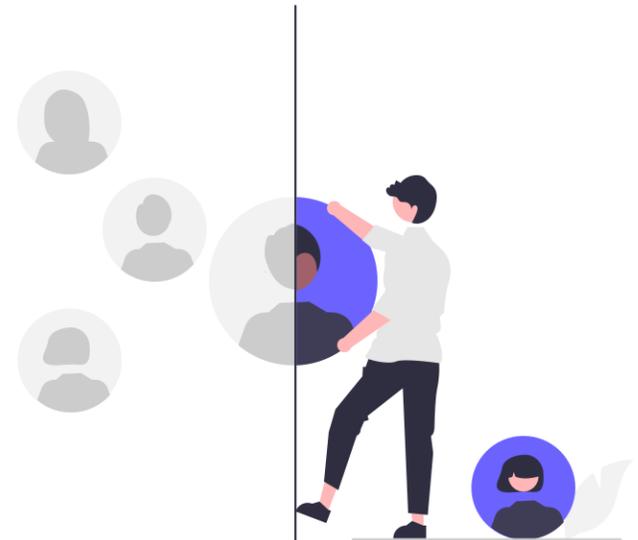


▼ これらの疑問や要望にお応えし解決する制度があります ▼

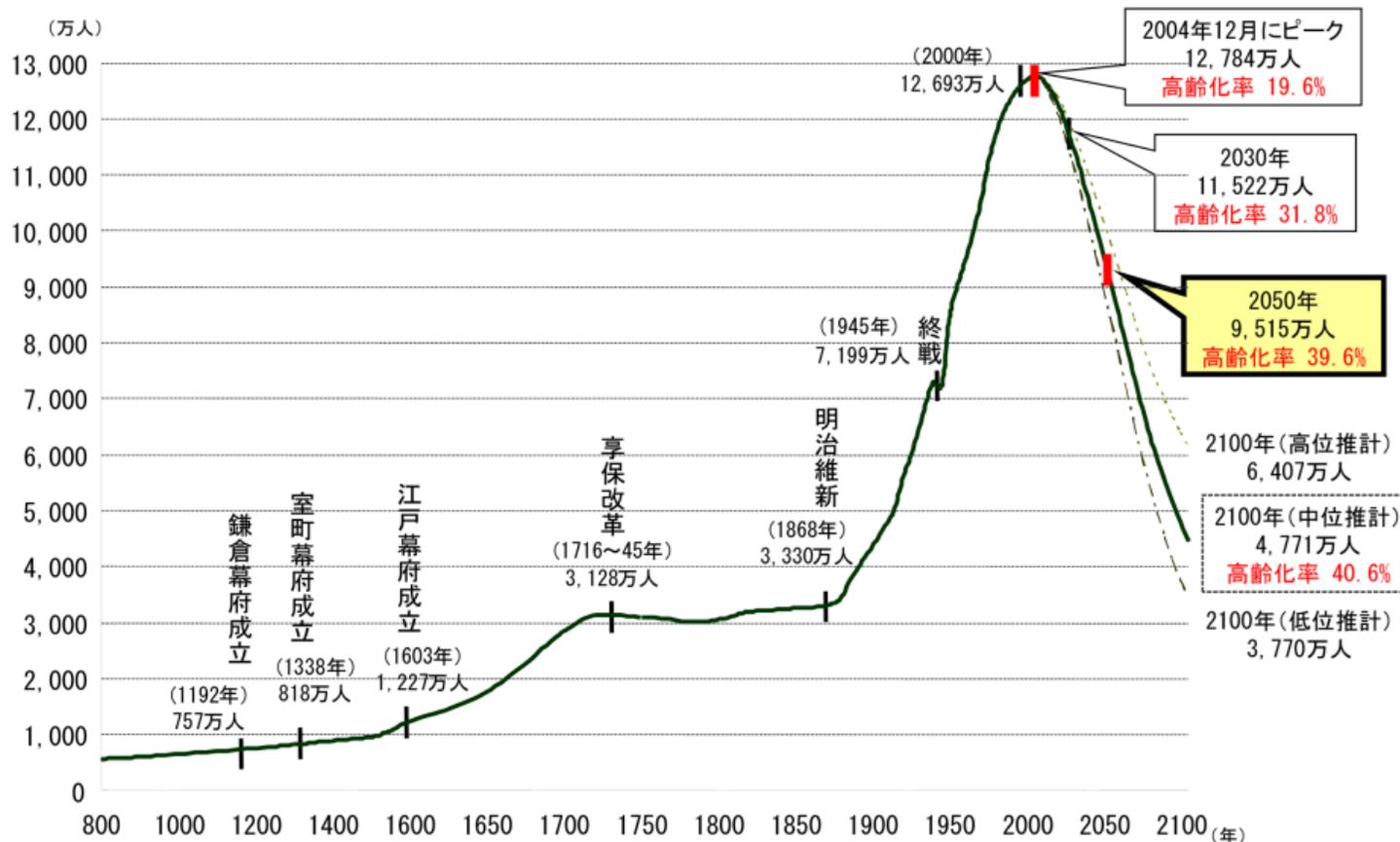
上記の疑問や課題の解決につながる
経営者様が**フル活用**すべき**国が進める優遇制度**をご紹介します！

1. なぜ退職金制度の重要性が増しているのか？
2. さまざまな退職金制度
3. 選択制企業型確定拠出年金のススメ（仕組みとメリット）
4. 会社のメリット
5. 役員・従業員のメリット
6. デメリットと経営者がする必要があること
7. 毎月の積立方法と運用方法、導入スケジュール
8. おわりに・連絡先

1.なぜ退職金制度の重要性が増しているのか？



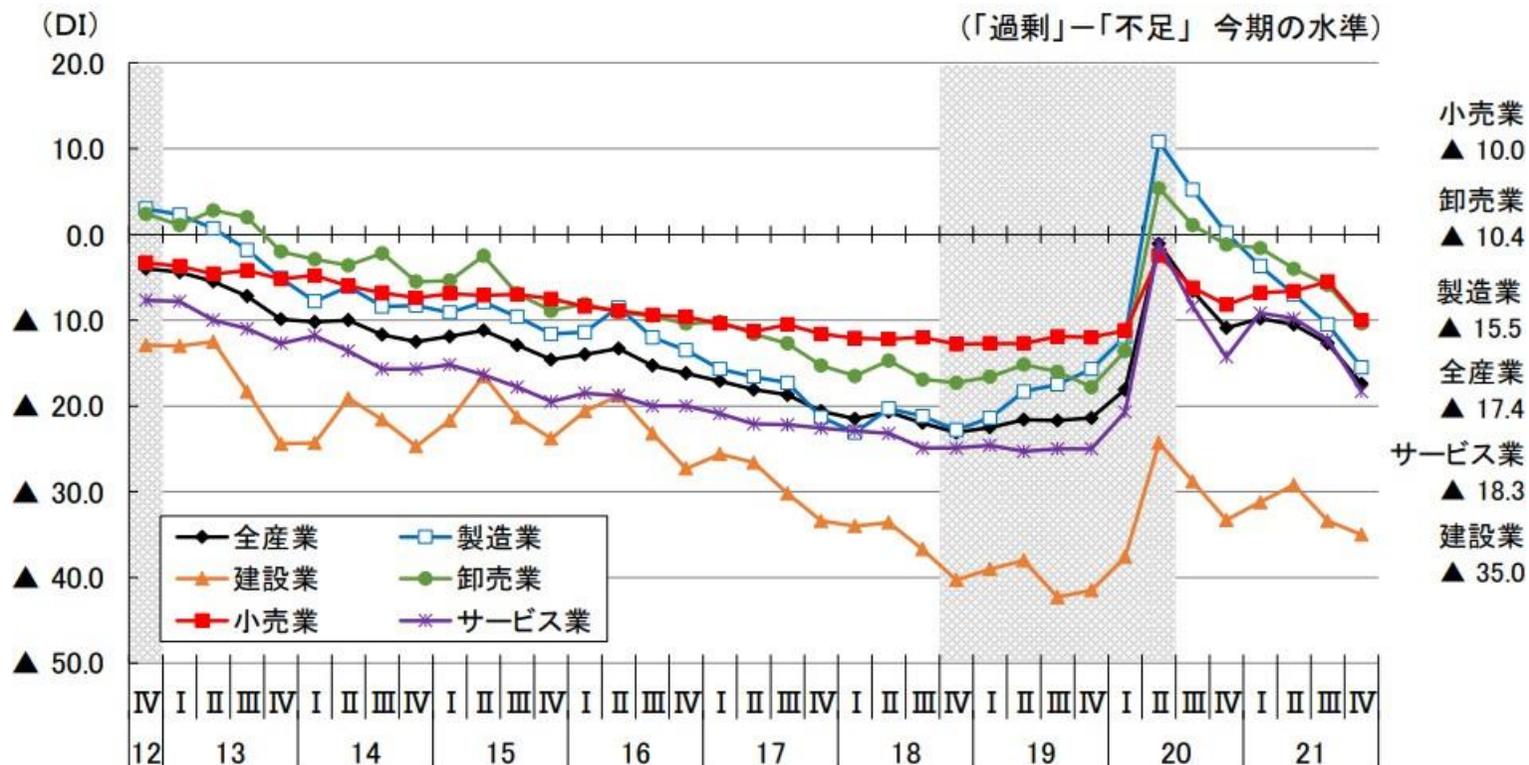
2004年以降、日本の人口は急激な減少傾向にあり 人材確保が困難になる時代に入



出典：総務省「我が国における総人口の長期的推移」

コロナ禍においても慢性的に 深刻な人材不足の状態が続いている

産業別従業員数過不足D I の推移



出典：中小企業庁「第166回中小企業景況調査」

若年層ほど給与水準の低さが退職理由になる

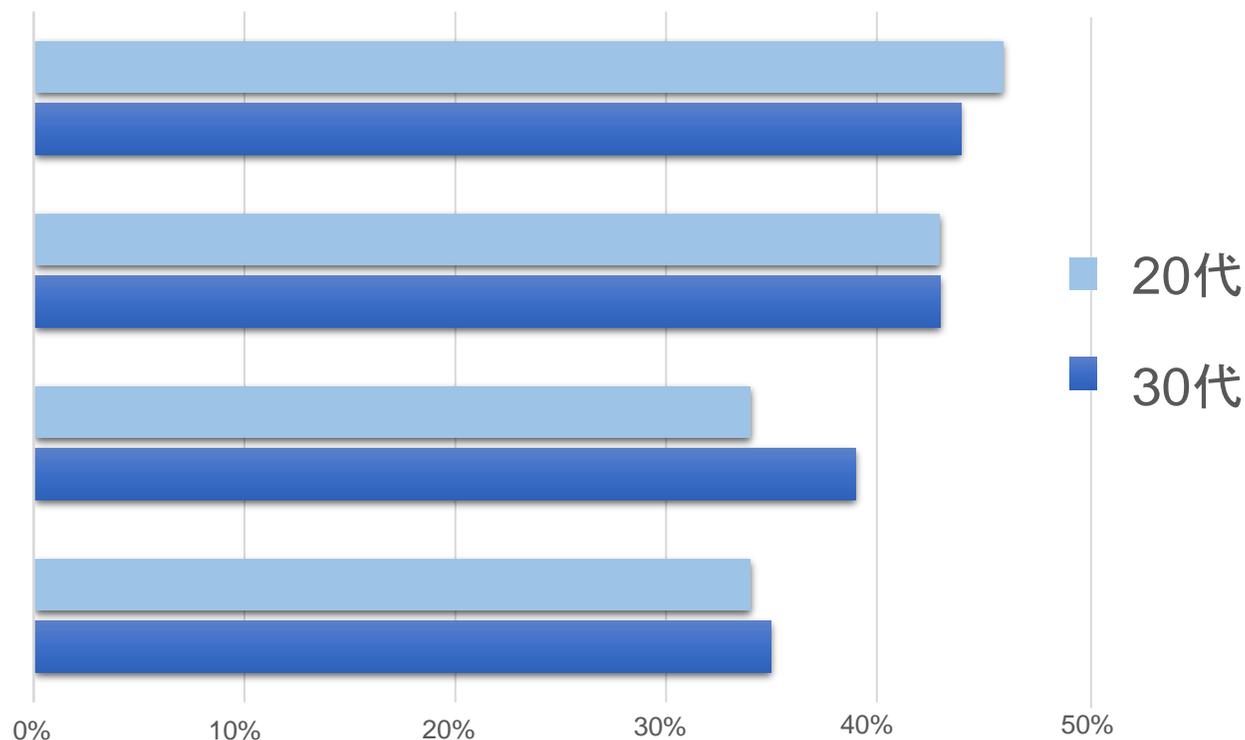
退職を考え始めたきっかけは？

給与が低かった

やりがい・達成感を感じない

企業の将来性に疑問を感じた

人間関係が悪かった



出典：1万人が回答！「退職のきっかけ」実態調査—『エン転職』ユーザーアンケート— 退職を考え始めたきっかけを教えてください。
(年代別・複数回答可)

お金に関する不安がほとんど

人生100年時代を迎えるにあたり、不安に感じることは？

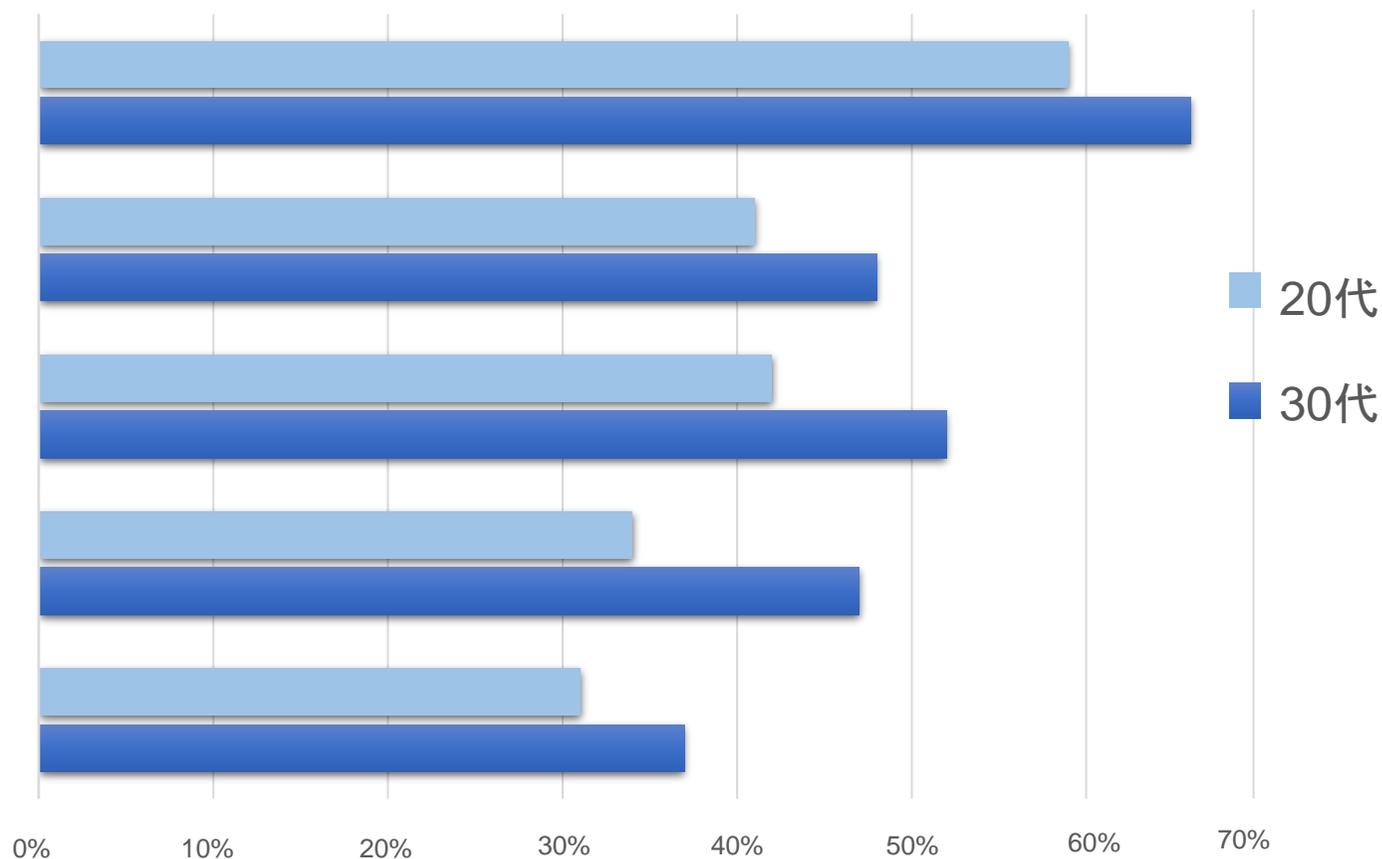
老後の生活設計

年金

住まいにかかる費用

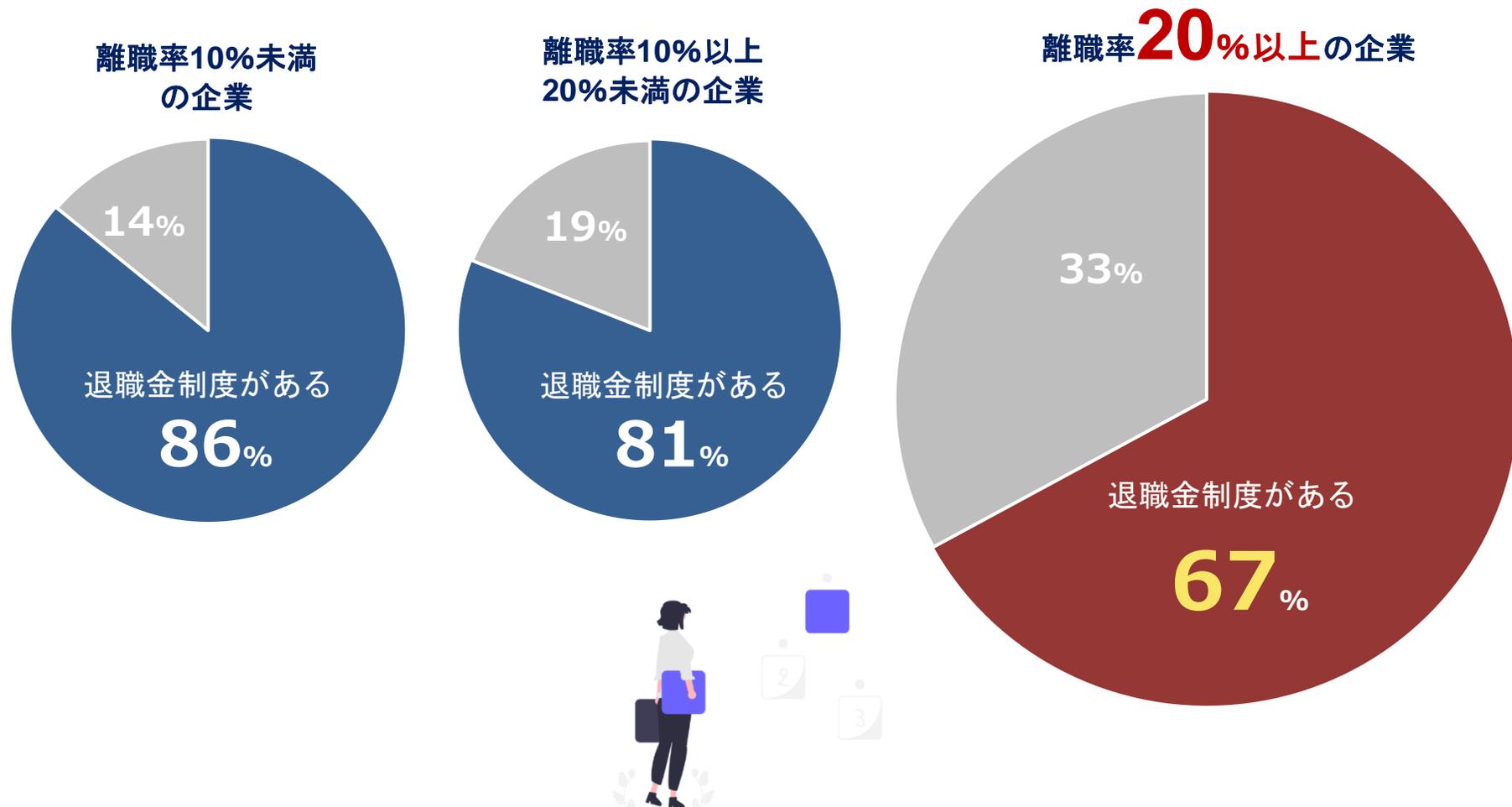
自身の健康

家族の健康



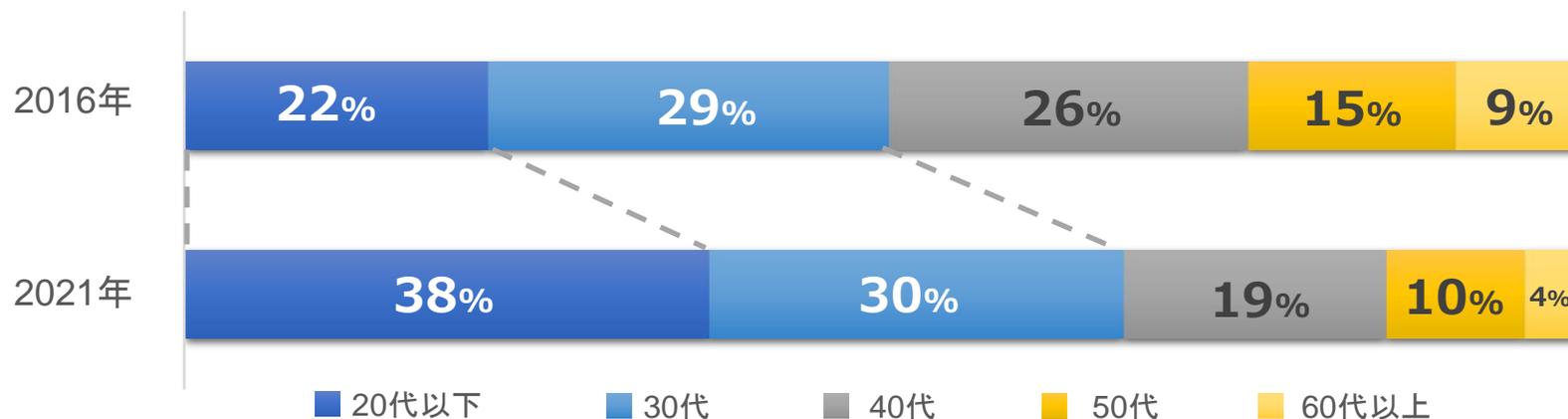
出典：日本FP協会「世代別比較 暮らしとお金に関する調査2018」

退職金制度がない企業は、離職率が高く、定着率が低い傾向にある

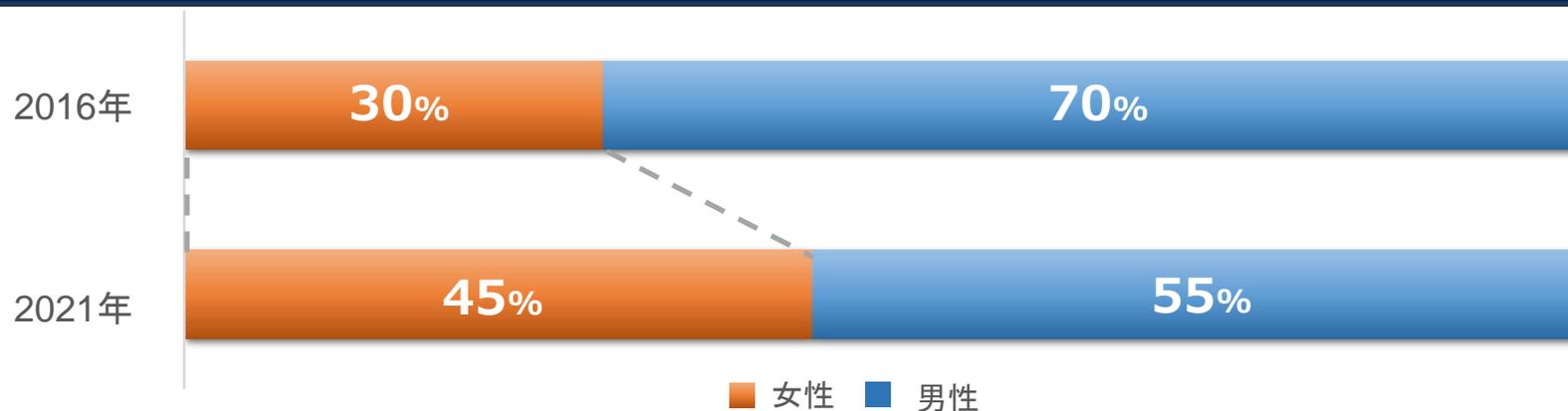


『若年層』『女性』の投資や貯蓄への関心が高まっている

年代別 証券口座開設 割合



男女別 証券口座開設 割合



出典：楽天証券 2021年11月末時点の新規口座開設者割合

社会的な問題

若年世代（20、30代）の悩み

高齢化

少子化

将来の不安

賃金の低さ

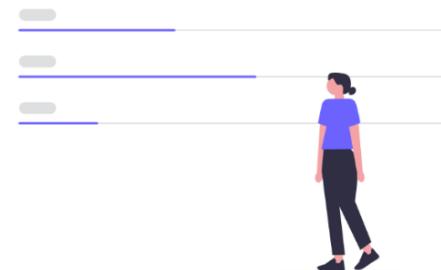
労働人口減少

離職率の高さ

深刻な人材不足

+投資・貯蓄への
関心の
高まり

人材を確保するために
退職金制度の充実が急務



2. さまざまな退職金制度



日本の年金制度は個人年金も含めると4階建て
年金も個人の責任の時代へ



財務メリット大

退職金制度にはそれぞれ**特色**があります確定拠出年金（DC）型
の退職金制度

- ◆ 企業型確定拠出年金（企業型DC）
- ◆ 中小事業主掛金納付制度（iDeCo+）

（メリットと特色）

- ・ 自分で運用先を決められる
- ・ 社会保険料を節減できる
- ・ 役員も拠出可能
- ・ 老後年金形式で受け取れる

確定給付企業年金（DB）型
の退職金制度

- ◆ 「規約型」の確定給付企業年金
- ◆ はぐくみ基金
（福祉はぐくみ企業年金基金）

（メリットと特色）

- ・ 元本保証
- ・ 社会保険料を節減できる
- ・ 役員も拠出可能
- ・ 退職時に受け取れる

共済型の退職金制度

- ◆ 中小企業退職金共済（中退共）
- ◆ 特定退職金共済制度（特退共）

（メリットと特色）

- ・ 掛金の一部が国から助成される
- ・ 掛金の全額を損金計上できる
- ・ 拠出したお金の運用が不要
- ・ 福利厚生サービスが付随する

生命保険を活用した
退職金準備

- ◆ 長期平準定期保険
- ◆ 養老保険

（メリットと特色）

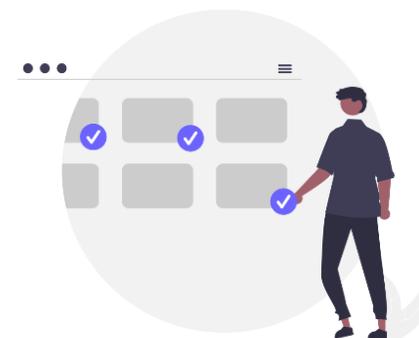
- ・ 同時に死亡保障を付けられる
- ・ 役員も拠出可能
- ・ 契約者貸付を法人が利用できる
- ・ 保険料の2分の1を損金にできる

社内積立

- ◆ 内部留保

（メリットと特色）

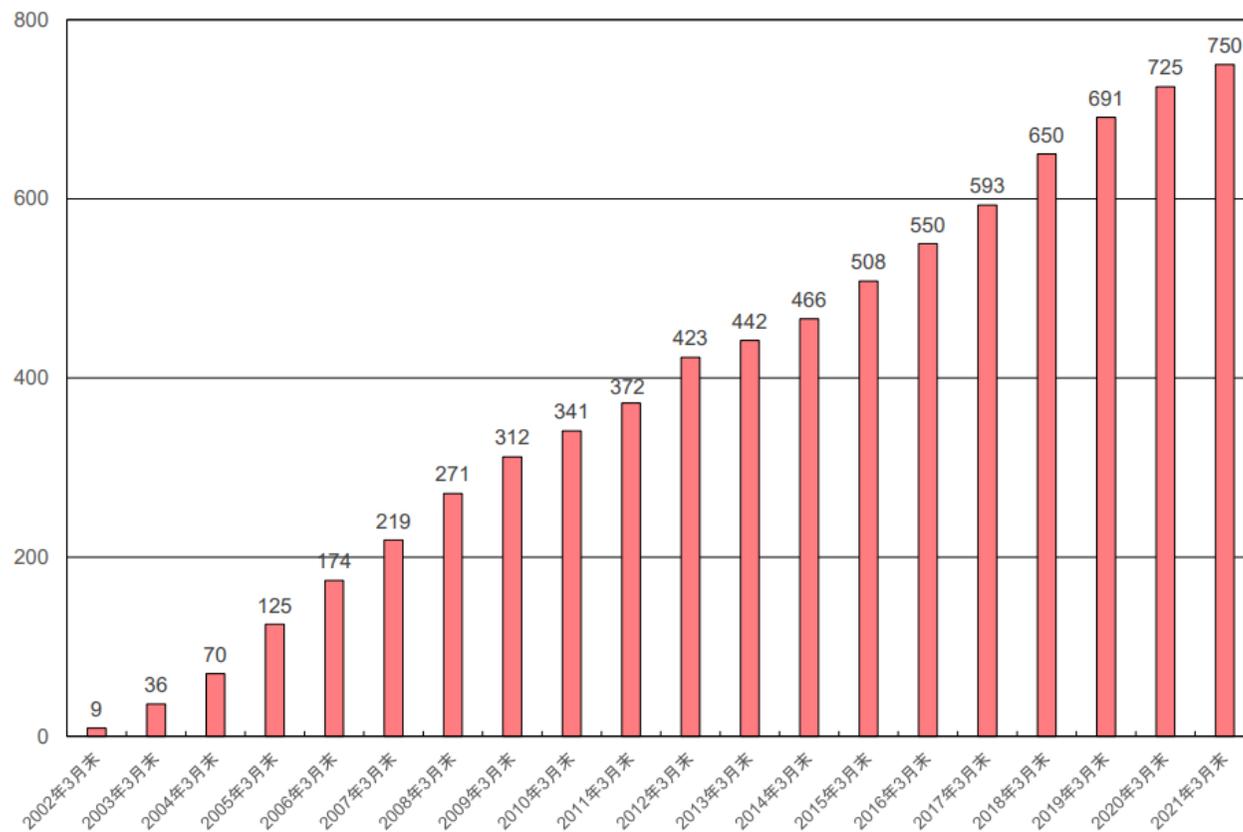
- ・ 積立金を退職金以外に使える
- ・ 退職理由によって不支給にできる



出典：弊社ベター・プレイスHP【徹底比較】経営者/中小企業のための年金・退職金制度まとめ

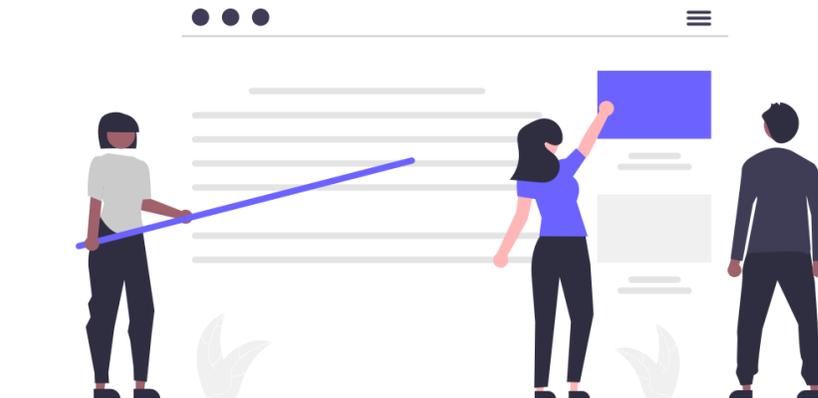
企業型確定拠出年金の加入者数は増加しています

企業型確定拠出年金加入者数の推移



出典：厚労省 企業型年金の規約数等の推移

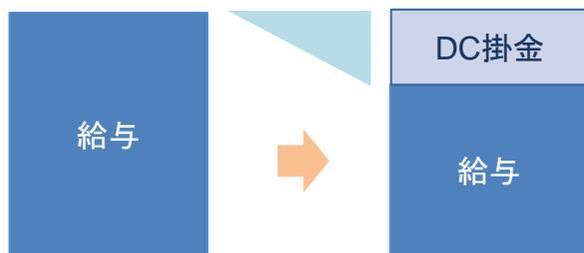
3. 選択制確定拠出年金のススメ (仕組みとメリット)



企業型確定拠出年金には大きく分けて4つの形（設計）があります

① 選択制

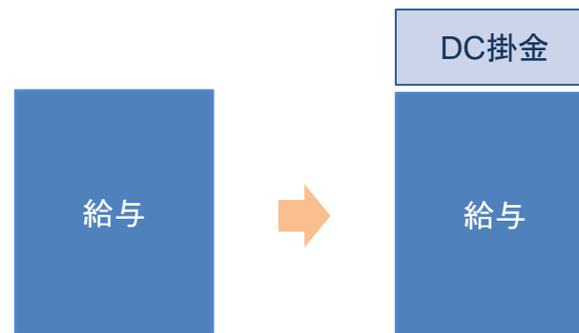
給与の一部を用いて掛金を拠出
(掛金の金額やDC掛金にするかは従業員の選択)



オ
ス
メ

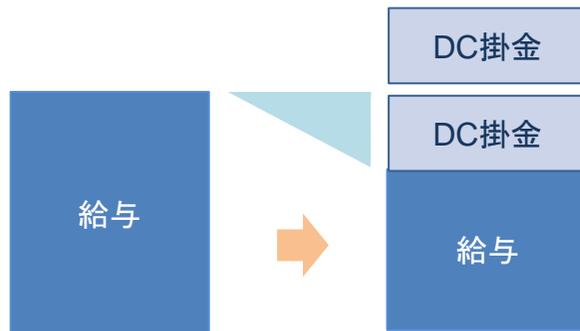
② 給与に上乗せ支給

会社が給与に上乗せして掛金を拠出



③ 給与に上乗せ支給+選択制

給与の一部+会社が一部を上乗せして掛金を拠出
(掛金の金額やDC掛金にするかは従業員の選択)



④ マatching 拠出

会社の掛金に、従業員自身が上乗せして掛金を拠出

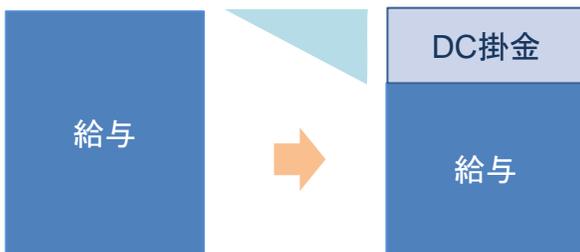


選択制確定拠出年金（選択制DC）とは、給与の一部を原資として、掛金を拠出して将来年金で受け取るか今までと同じく給与として受け取るか、従業員が選択する制度です。

導入するだけで役員や従業員の退職金準備、企業の負担減少が可能です。

■役員は役員報酬を減額せずに福利厚生費で積立

■従業員は下記のいずれかを選択できます



①給与の一部をライフプラン手当としてDC掛金にする



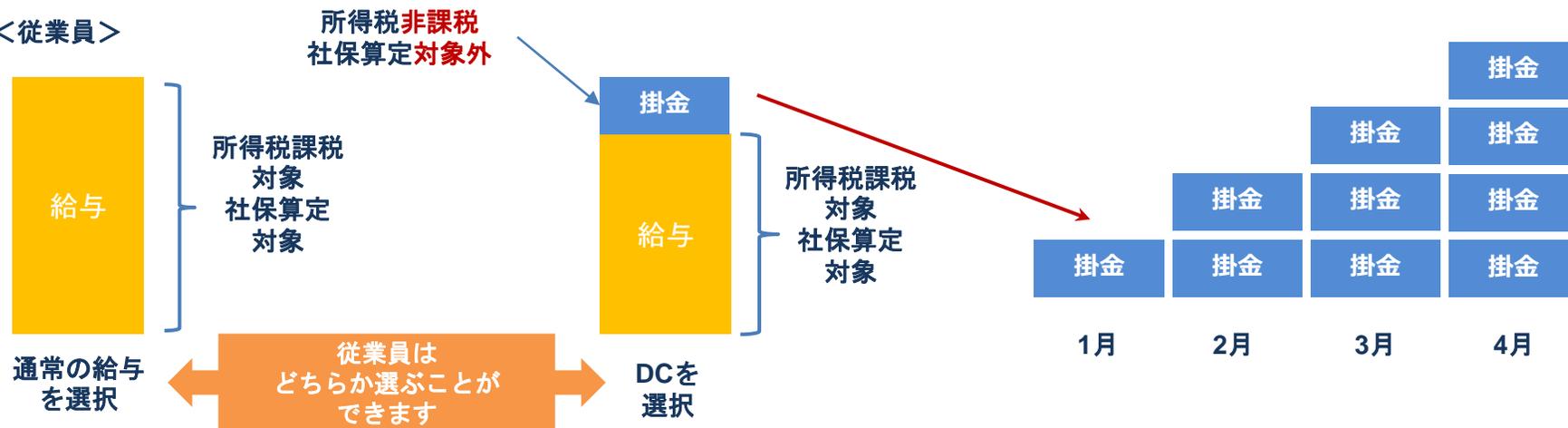
②給与は現状維持



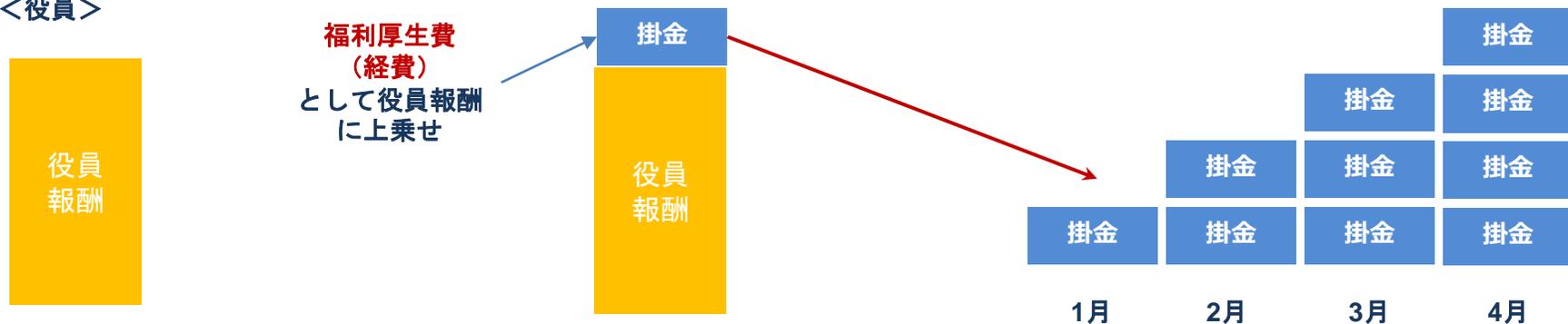
- 中小企業にお勤めの皆さまのための**退職年金制度**です。
- 原則**60歳**で受給権を取得し、**一時金**もしくは**年金**で受け取ります。
- 加入者**1名**から制度導入可能です。
- **役員のみ**の会社も加入できます。
- 加入希望者のみ加入できる**任意積立制度（選択制）**です。
- 掛金はライフプランにあわせて**自由に選択**できます。
- 税制面などの**財務メリット**があります。
- 破産しても守られる資産なので**リスクカバー**できます。

- 従業員は毎月5万5千円の範囲内で自分の給与から好きなだけ積み立てられます
- 役員は毎月5万5千円の範囲内で福利厚生として好きなだけ積み立てられます
- 積み立てる掛金は**非課税**、**社会保険料対象外**のメリット！

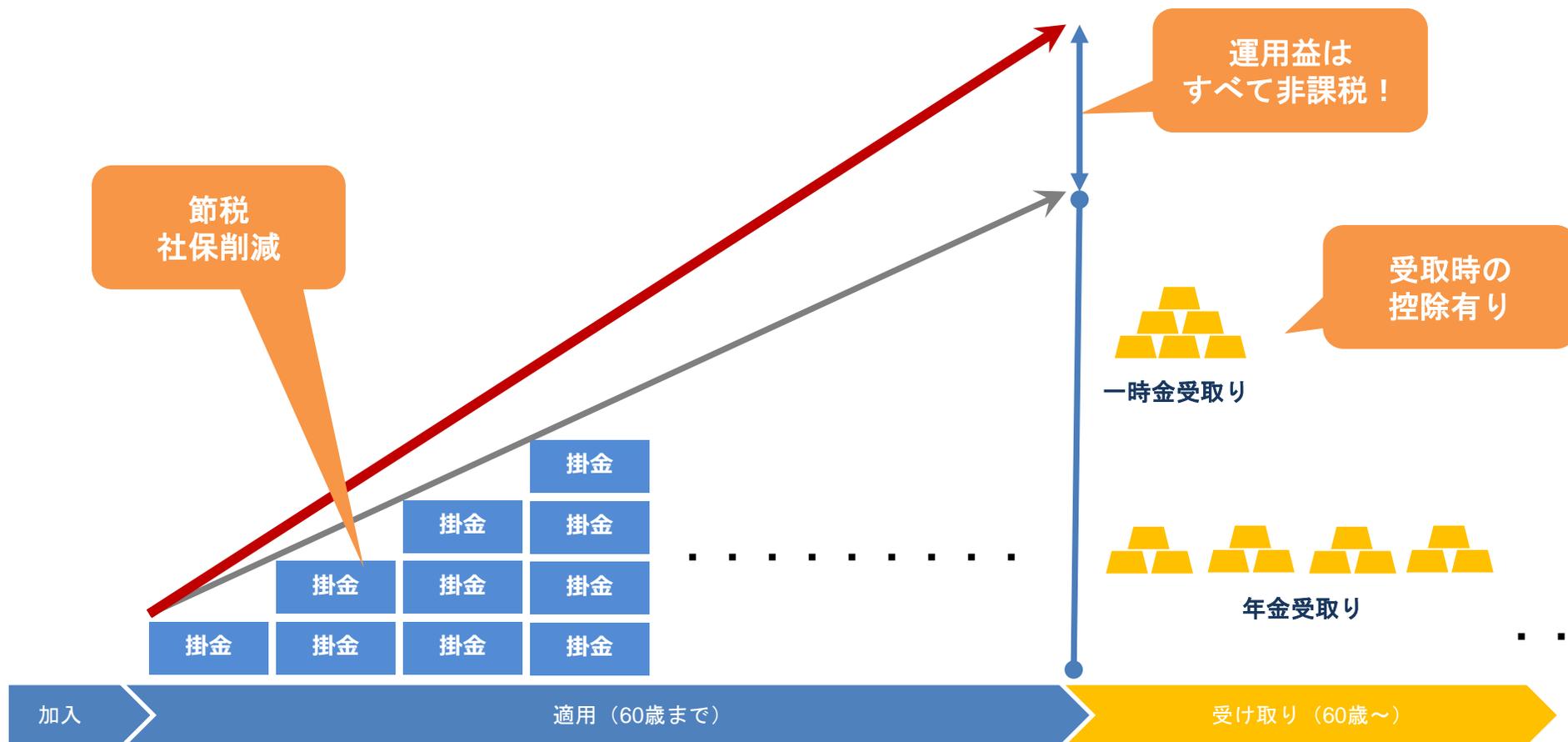
<従業員>



<役員>



在職中でも、受取時は拠出期間に応じて退職所得控除が適用されるため、退職金準備として高い節税効果がある。



選択制DCは会社、役員、従業員それぞれに**メリット**があり
特に**財務上のメリット**が大きい

会社のメリット



- 掛金は限度額内で**全額法人経費**（福利厚生関係費）
- 退職給付**債務**を**削減**可能
- **社会保険料**の事業主負担分を**削減**可能
- **人手不足対策**の福利厚生となる
- 破産しても守られる資産なので**リスクカバー**に効果的

役員のメリット



- **役員も加入可能**
- 役員報酬を**減額**せずに**掛金を拠出**

従業員のメリット



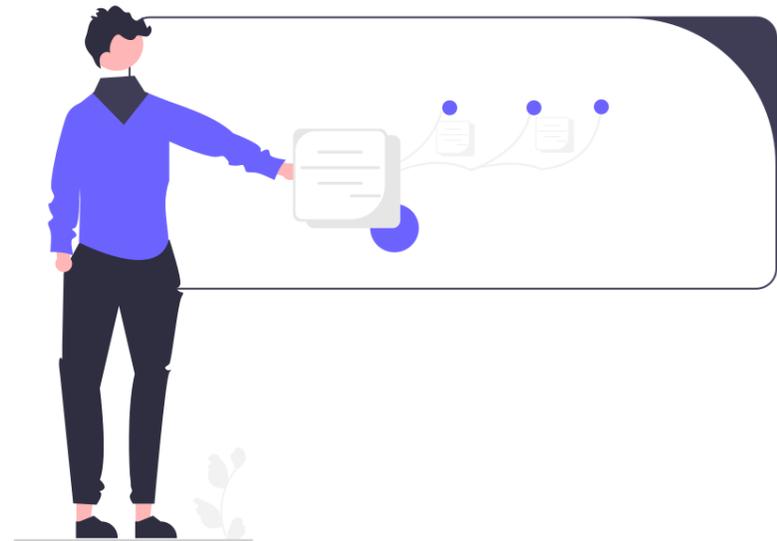
- 通常の貯蓄・投資と比べて**有利に老後資金を確保**
- 掛金は受け取り時まで**非課税**（所得税や住民税）で積立・運用が可能
- 選択制なので従業員**個人の意向を尊重**



その他のポイント

- 掛金の変更時期は原則**毎年3月の年1回**です。
 - ※企業によって変更可能（お申し出ください）
 - ※役員 of 金額変更は随時受付
- 掛金の変更は**3,000円～55,000円/月（最低3,000円）**の範囲内
 - ※確定給付型企業年金を併用している場合は上限27,500円/月
- いつでも加入することはできます。（導入後）
- 休業の場合、掛金は**休止**となります。
- 拠出分は年収抑制となります。（従業員）
 - ※年末調整での年収は拠出分減少します。
 - ※企業型確定拠出年金の場合、確定申告、年末調整は必要はありません。

4.会社のメリット



役員退職金を全損で積立可能

- 毎月55,000円を積立てれば25年後に同額に近い退職金を損金計上しながら積み立てられる。

内部留保から支払いとの差額は約5,850万円

内部留保で準備



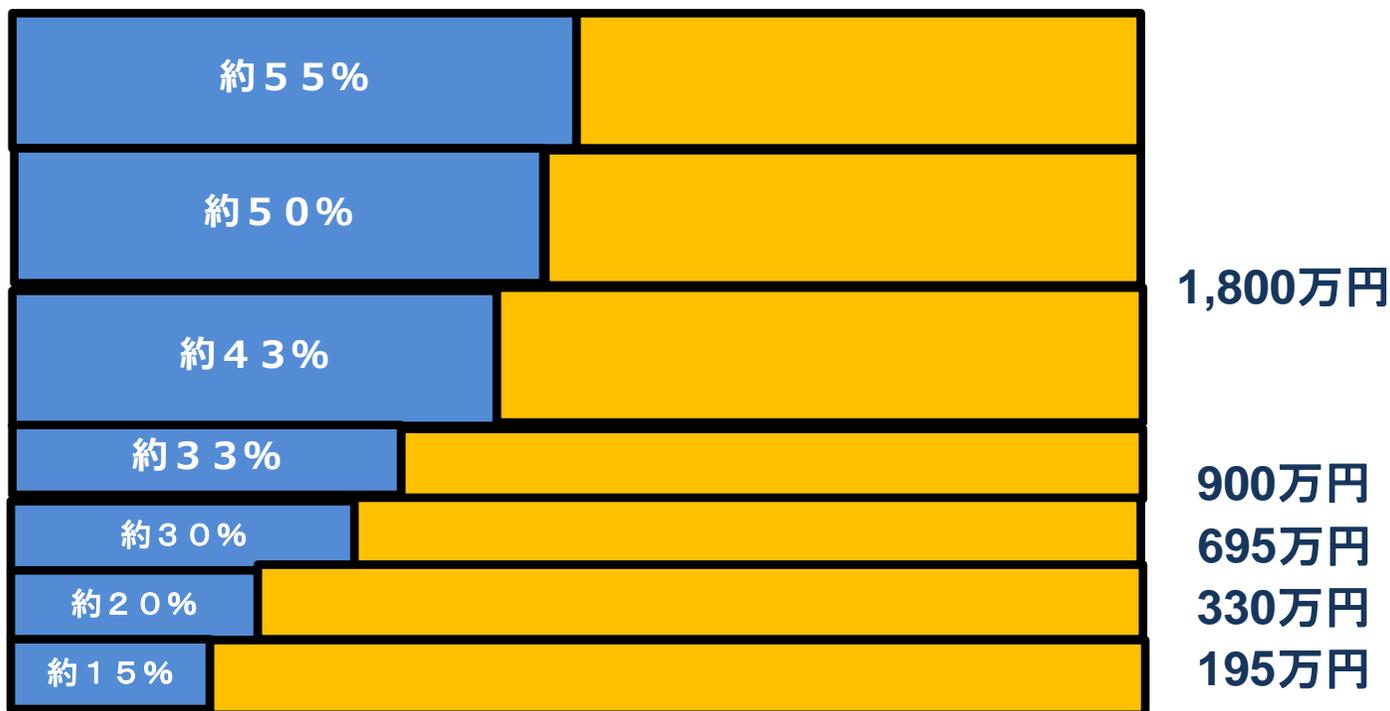
確定拠出年金で準備



所得税の構造（超過累進）

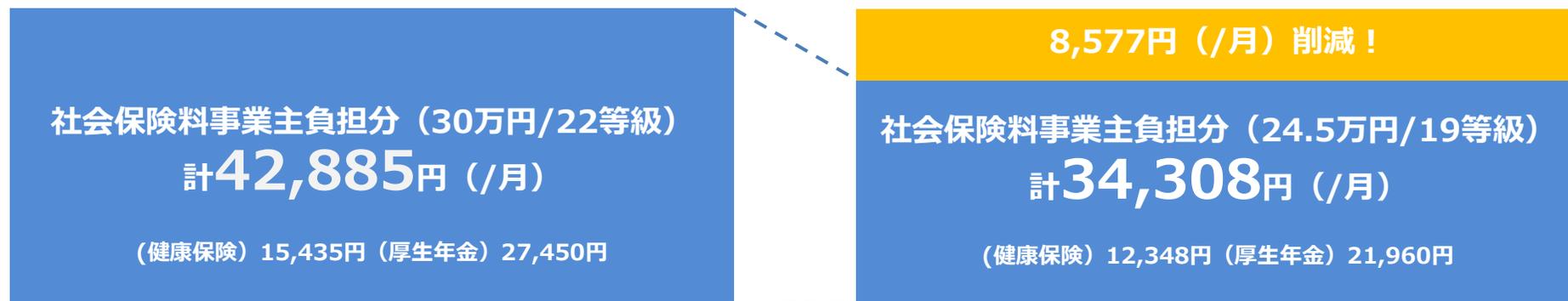
- NISAは手取り（オレンジ色）からの運用

企業型DCは青色含めて（税金ごと）投資できる
メリット



社会保険料事業主負担分を削減可能

従業員（大阪府、30歳）の給与を**30万円→24.5+ 5.5（ライフプラン手当）万円**に変更した場合の社会保険料事業主負担分の経費削減例



☆同条件の従業員10名がライフプラン手当に変更したら...

$$8,577円（/月） \times 10（名） = \mathbf{85,770円（/月）}$$

10名でも
これだけ
削減！

年間に換算すると...

1,029,240円（/年）

企業型確定拠出年金はリスクカバーに効果的

確定拠出年金は万が一破産しても守られる資産です。

借入の為には、社長が**連帯保証人**になっているケースがほとんど。

資金繰りができなくなった際に破産という選択肢をとると、**社長の財産は借金返済にあてられて**しまいます。

企業型確定拠出年金で積み立てた財産は**差押禁止財産**に該当し、破産した場合でも返済に充てられることはありません。

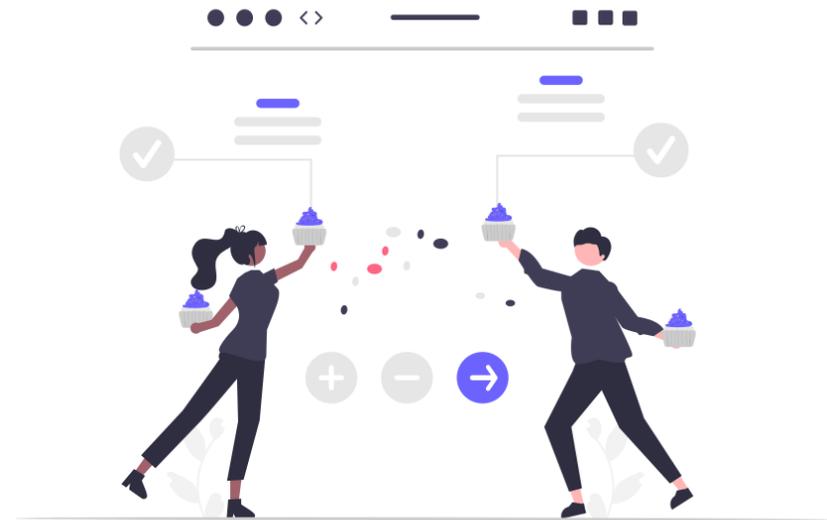
万が一の時にも**老後資金が守られるのであれば安心**です。



節税・経費削減しながら福利厚生として従業員の老後資産を準備
→従業員の定着率アップや求人効果などの誘引効果がある



5. 役員・従業員のメリット



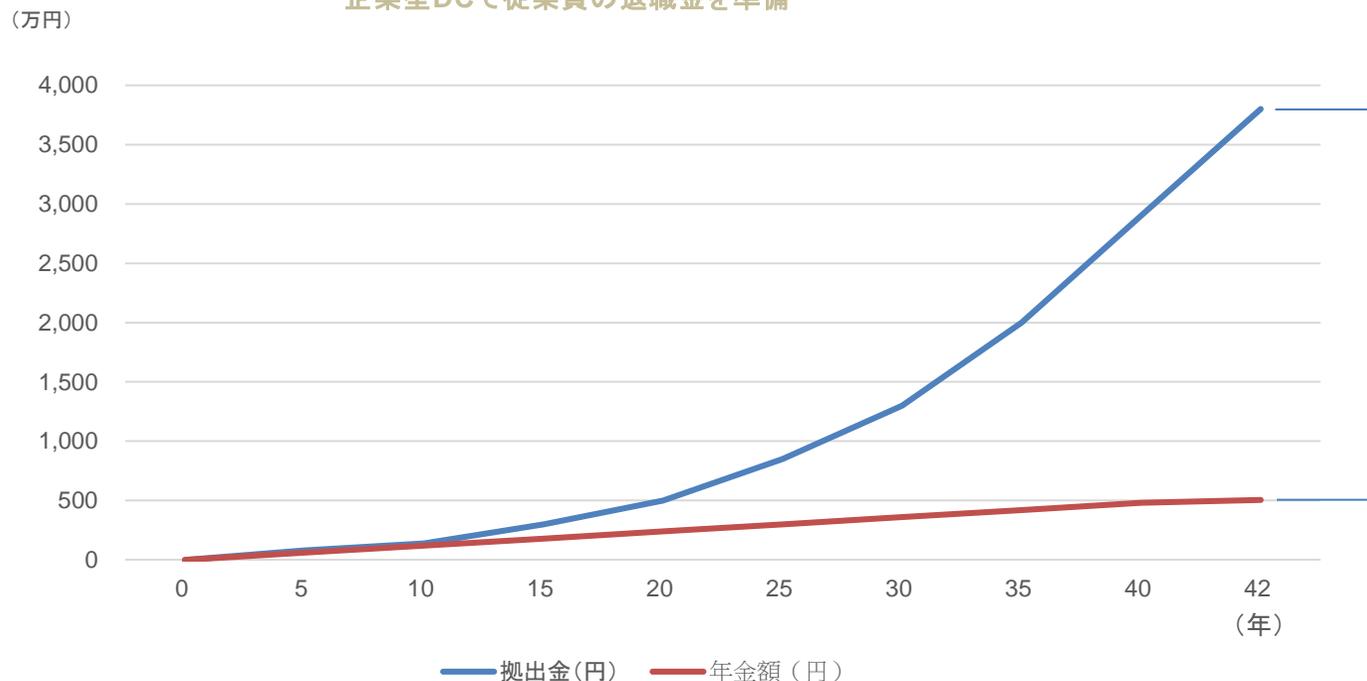
老後資産を準備できる

例) 23歳（大卒）入社、受取を65歳として拠出期間は42年間、毎月1万円を拠出した場合のシミュレーション

S&P500を指標とする投資商品で運用し、平均利回り8%とすると

42 年後には **3,800** 万円に育つ可能性があります！！

企業型DCで従業員の退職金を準備



拠出金額

約 **3,800** 万円

（毎月1万円を25年間積み立て、平均利回り8%で運用した場合）

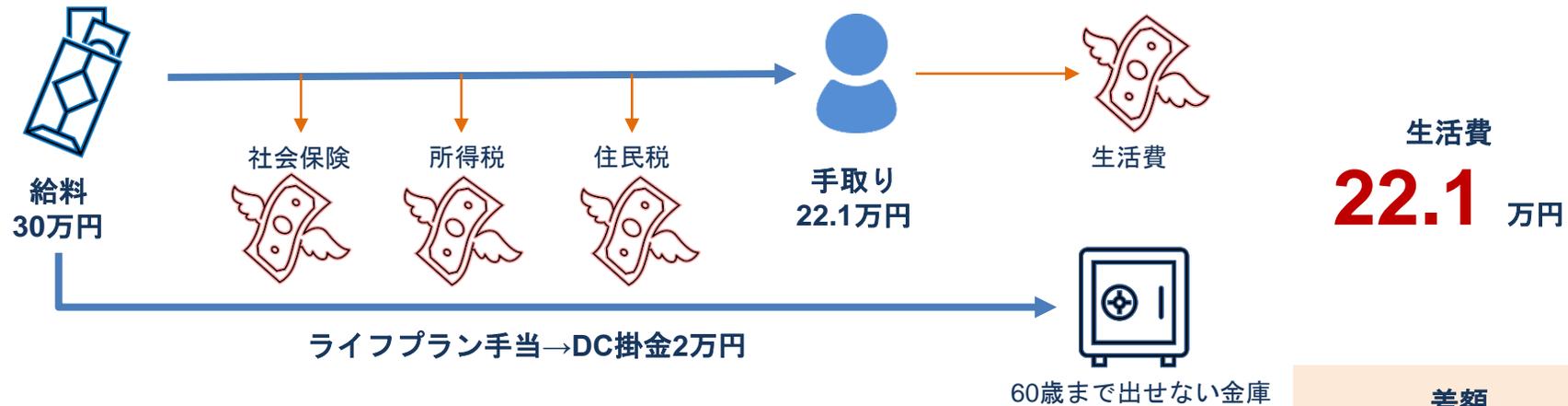
積立した年金額

504 万円（年間12万×42年間）

出典:花城正也「得する社長、損する社長 中小企業のための確定拠出年金」

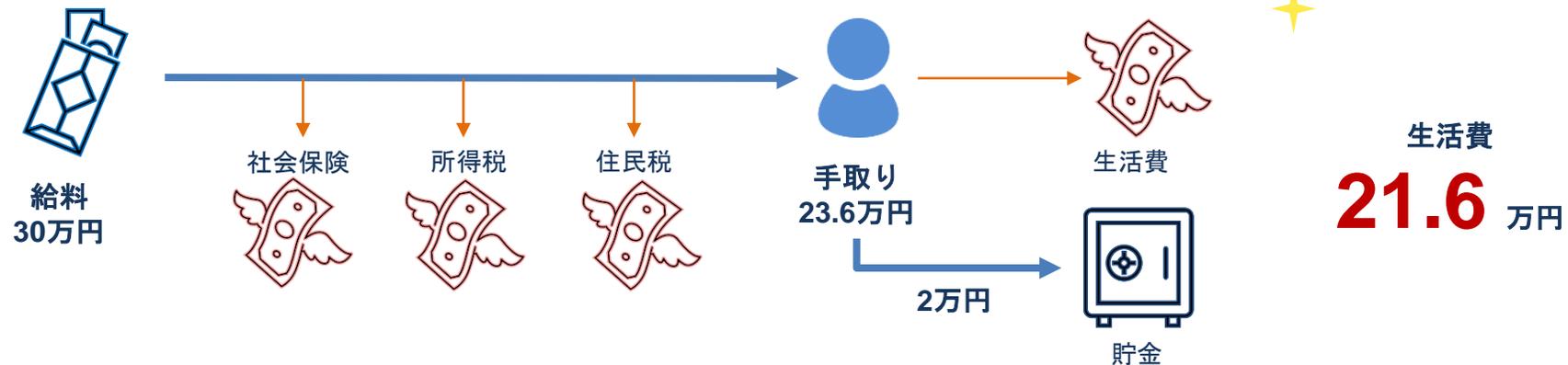
選択制DCを活用した場合

※毎月2万円を積立する



選択制DCを活用しない場合

※毎月2万円を貯蓄する



出典:花城正也「得する社長、損する社長 中小企業のための確定拠出年金」

企業型確定拠出年金には**税制優遇**があります

掛金積立

- 所得税が非課税
- 住民税が非課税
- 社会保険料が対象外
（制度設計による）

運用

- 運用益非課税

受給

- 一時金は退職所得控除扱い
- 年金は公的年金控除の対象

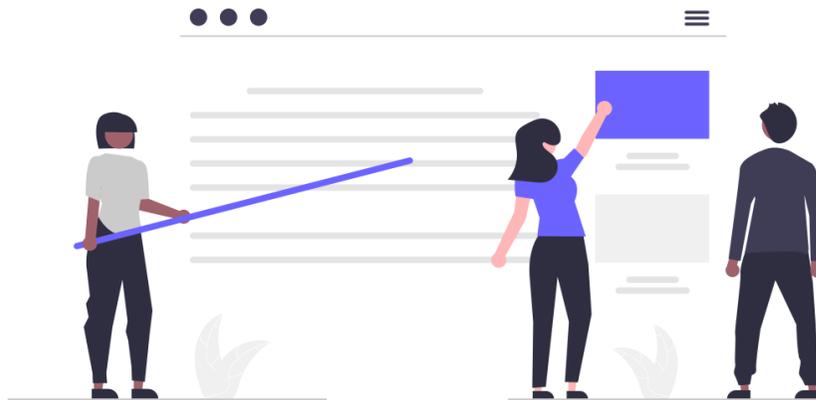
通常の貯蓄・投資と比べて**有利に老後の資金を確保**

※掛金・運用益ともに60歳（拠出開始時期により異なる）までは引き出しできない

個人型より企業型の方がメリットが多い
通常の貯蓄・投資と比べて有利に老後資金を確保

	個人型	企業型
通称	iDeCo (イデコ)	—
掛金上限額 <small>*第2号被保険者で他の企業年金がない場合</small>	23,000 円	55,000 円
社会保険の削減効果	なし	あり (制度設計による)
手数料	個人負担	会社負担
その他	自分のみ加入	オーダーメイドの 制度設計が可能

6. デメリットと 経営者がする必要があること



確定拠出年金はメリットが多いですが、デメリットもあります

①投資に関する知識が必要

確定拠出年金を選択した人はご自身で選んで投資を行っていくため、**投資に関する知識**が必要。

ただし、投資に関する知識を身につけることで安全な投資を選ぶ力もつき、**恩恵を得る**ことが多い。

②投資なので市況や運用によっては資産の変動がある

運用により資産が予定より減ったり増えたりする。資産の運用はすべて加入者（従業員）の自己責任となる。

ただし、そのまま貯金として寝かしておくよりは**増える可能性**のほうが高い。

③満期まで引き出せない（現金化できない）

投資は運用がうまくいったタイミングで引き出すということがあるが、確定拠出年金はそれができない。

ただし、現金化できないことが**結果として資産を守る**ことにもなることもある。

④失業手当、傷病手当、休業補償が減少

額面給与が下がると支払う雇用保険料も減少するが、その分、**失業手当などの支給額も減少**。

ただし、減少するといっても毎月の給与が30万円の方の場合、それぞれの手当・保障で**月額500円～2,000円程度**。

⑤厚生年金の受給額が減少する可能性がある

額面給与が下がり社会保険料、所得税、住民税負担が軽減される一方で、年金の金額を算出する際の基準となる標準報酬月額**の等級が下がる**可能性がある。納める額が減少すれば将来もらえる**厚生年金額も減少**する。

ただし、将来的に受け取る拠出金額を考えたら**デメリットとも言えない**。

次頁にて詳細説明します。

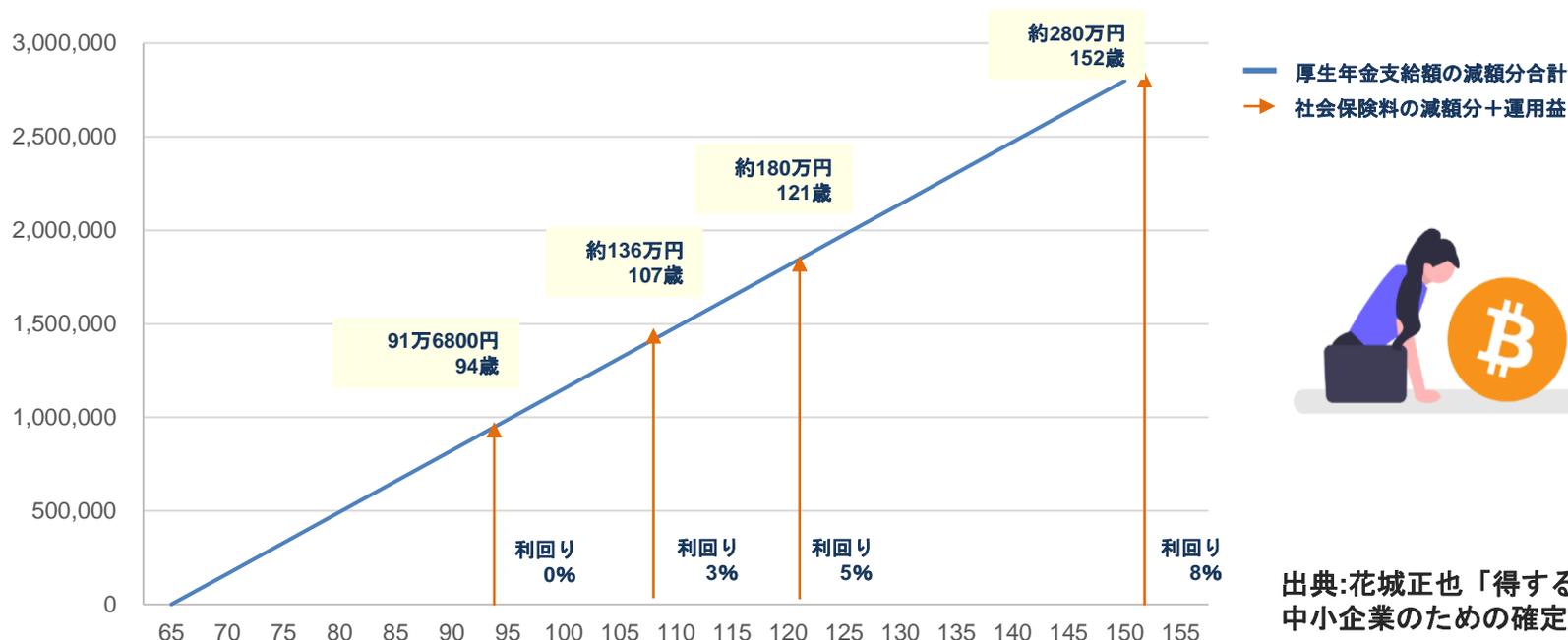


選択制DCを利用した場合どれくらい将来受け取る厚生年金が減るのか

例) 40歳、給与30万円から毎月2万円拠出した場合のシミュレーション

この場合将来受け取る年金は毎月**2,667円**安くなり、毎月支払う社会保険料は、**3,056円**（/月）安くなります。

企業型DCを活用した場合のメリットとデメリットの比較



出典:花城正也「得する社長、損する社長
中小企業のための確定拠出年金」

この例の場合、厚生年金の減額分の累計が投資に回した場合に得られるリターンを上回る年齢は

元本確保型（利回り**0%**）でも**94歳**から。利回り**8%**であれば**152歳**から。

選択制DCは**デメリット**もあるが、それ以上に**メリット**のほうが大きい
適切な**制度設計**と従業員に**説明**や**教育**をしていく必要がある

- 投資に関する知識が必要
- 投資なので市況や運用によっては資産の変動がある
- 満期まで引き出せない（現金化できない）
- 失業手当、傷病手当、休業補償が減少
- 厚生年金の受給額が減少する可能性がある

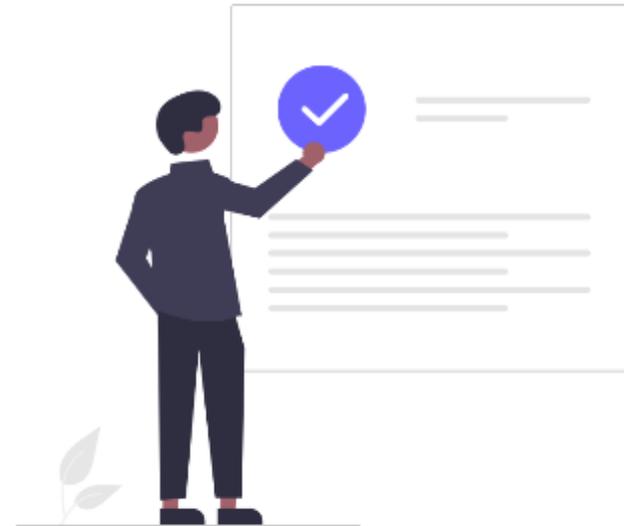
経営者が
する必要が
あること

デメリット

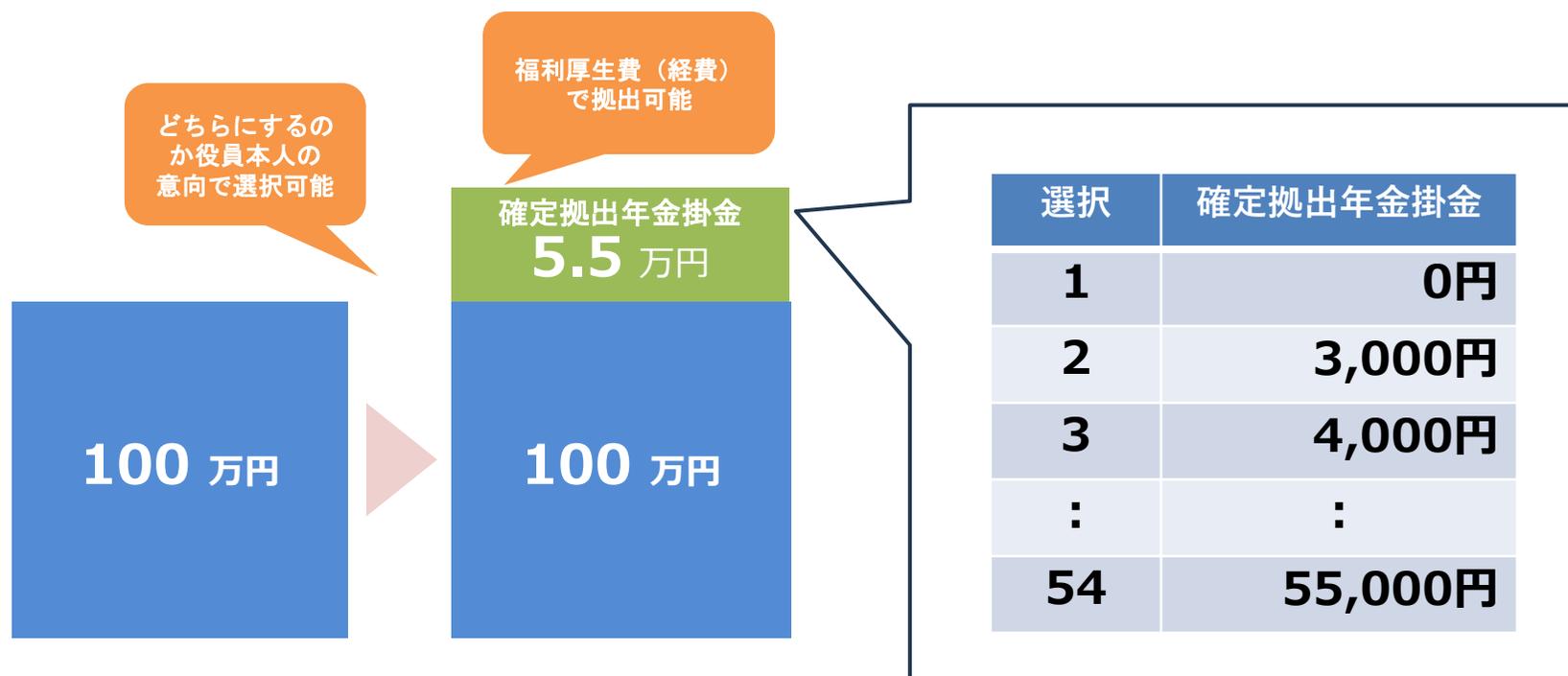
- **メリット**だけでなく**デメリット**を含めしっかり**従業員に説明**する必要がある
- **投資教育**をする必要がある
- **導入準備**や**運営**、**人事制度**や**諸規定の見直し**（**制度設計**）をする必要がある

人事、投資に詳しく**トータルでサポート**できる**専門コンサルタント**が必要

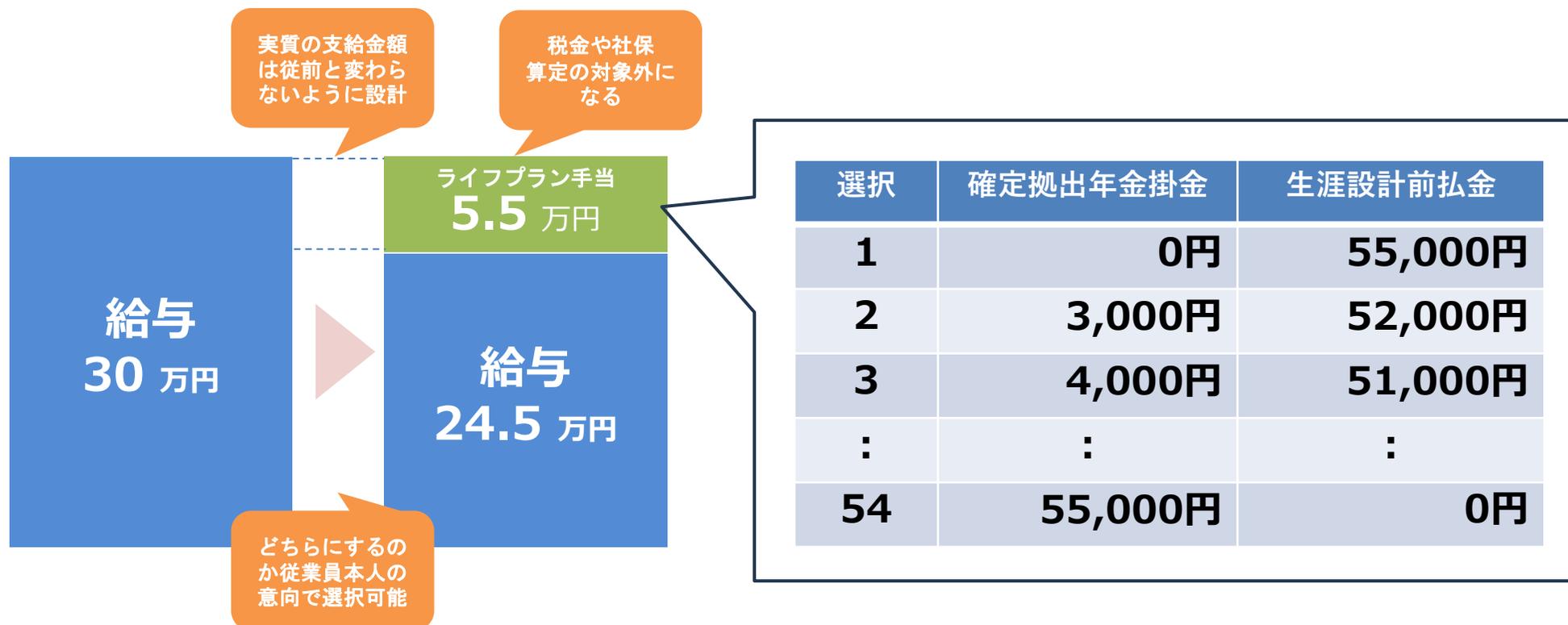
7.毎月の積立方法と運用方法 導入スケジュール



- 役員は原則、**役員報酬を減額**せず、掛金を拠出します（福利厚生費）
- **選択権を役員に付与**（役員報酬としては受け取りません）
- 役員報酬を減額する場合は定期同額のルールに従い、役員報酬の改定時期に加入（従業員と同じ仕組みになります）



- 現行給与を減額し、減額分と同額の「ライフプラン手当」を新設
- ライフプラン手当は、その一部または全部を確定拠出年金の掛金とするか、給与として受け取るか、**従業員が選択**します
- 確定拠出年金の掛金を選択した場合、掛金分は**税金（所得税・住民税）**や**社会保険料の算定の対象外**になります



月々の運用は個人で行います。（インターネットの個人ページで行います）

資産残高	120,347円	持ち運べる資産	120,347円
拠出金累計	108,000円	内訳	
		掛金	108,000円
		事業主掛金	108,000円
		加入者掛金	0円
		移換金	0円
		制度移行金	0円

損益	12,347円	損益率	11.4%
----	---------	-----	-------

運用益は一般的には20%の税金が引かれるが、確定拠出年金なら全額非課税！

商品タイプ	運用商品名 (略称)	時価単価 (1万円当り)	残高数量	資産残高	購入金額	損益 損益率
国内株式	三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド (三井住友DCつみたてNISA日本株インデックスファンド)	25,134円	2,257口	5,672円	6,000円	-328円 -5.5%
海外株式	<購入・換金手数料なし> ニッセイ外国株式インデックスファンド (ニッセイ外国株式インデックスファンド)	16,824円	3,434口	5,777円	6,000円	-223円 -3.7%
国内債券	三菱UFJ国内債券インデックスファンド(確定拠出年金) (三菱UFJ国内債券インデックスファンド(DC))	11,139円	5,326口	5,932円	6,000円	-68円 -1.1%
海外債券	野村外国債券インデックスファンドDC (野村外国債券インデックスファンド(DC))	19,405円	3,210口	6,229円	6,002円	227円 3.8%
内外株式	キャピタル世界株式ファンド (DC年金用) (キャピタル世界株式ファンド (DC年金用))	16,286円	59,399口	96,737円	84,000円	12,737円 15.2%

いつでも好きな時に商品の
変更ができます。
掛金の金額は年1回のみの
変更ですが、**運用商品の選
択や変更、配分**は何回でも
個人がインターネットから
行うことができます。

積み立てる掛金は投資信託等の商品で運用することができます

元本確保型商品

カテゴリー	運用商品名	運用会社名
定期預金	ろうせん定期(スーパー型)	労働金庫連合会
年金保険	フコク DC 積立年金(5年)	富国生命

元本変動型商品(パッシブ)

カテゴリー	運用商品名	委託会社名	信託報酬(税込)	信託財産留保額
国内株式	三井住友 DC つみたて NISA 日本株・インデックスファンド	三井住友 DS アセットマネジメント	0.178%	-
	ニッセイ日経平均インデックスファンド	ニッセイアセットマネジメント	0.154%	-
海外株式	ニッセイ外国株式インデックスファンド	ニッセイアセットマネジメント	0.1023%	-
	EXE-I 新興国株式ファンド	SBI アセットマネジメント	0.3615%程度	-
	SBI-V・S&P500 インデックス・ファンド	SBIアセットマネジメント	0.0938%程度	-
内外株式	SBI・全世界株式インデックス・ファンド<書だるま>(全世界株式)	SBI アセットマネジメント	0.1102%程度	-
	SBI・先進国株式インデックス・ファンド<書だるま>(先進国株式)	SBI アセットマネジメント	0.1022%程度以内	-
内外債券	EXE-I 先進国債券ファンド	SBI アセットマネジメント	0.417%程度	-
国内債券	三菱 UFJ 国内債券インデックスファンド(固定額出年金)	三菱 UFJ 国際投信	0.132%	-
海外債券	野村外国債券インデックスファンド(DC)	野村アセットマネジメント	0.154%	-
バランス型	DC インデックスバランス(株式 20)	日興アセットマネジメント	0.154%	-
	DC インデックスバランス(株式 40)	日興アセットマネジメント	0.154%	-
	DC インデックスバランス(株式 60)	日興アセットマネジメント	0.154%	-
	DC インデックスバランス(株式 80)	日興アセットマネジメント	0.154%	-
	投資のソムリエ<DC年金>リスク抑制型	アセットマネジメント One	0.649%	-
その他	DC ニッセイ J-PEIT インデックスファンド A	ニッセイアセットマネジメント	0.275%	-
	三井住友 DC 外国リートインデックスファンド	三井住友 DS アセットマネジメント	0.297%以内	-

元本変動型商品(アクティブ)

カテゴリー	運用商品名	委託会社名	信託報酬(税込)	信託財産留保額
国内株式	フィデリティ日本成長株ファンド	フィデリティ投信	1.683%	-
海外債券	SBI-PIMCO 世界債券アクティブファンド(DC)	SBI ボトド・インベストメント・マネジメント	0.8294%	-
内外株式	コモンス・30・ファンド	コモンス投信	1.078%以内	-
	キャピタル世界株式ファンド(DC年金つみたて専用)	キャピタル・インターナショナル	1.085%程度	-
	ひふみ年金	レオス・キャピタルワークス	0.836%	-
バランス型	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	セゾン投信	0.590%程度	0.10%
	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信	1.550%程度	0.10%

元本変動型商品(ターゲット)

カテゴリー	運用商品名	委託会社名	信託報酬(税込)	信託財産留保額
ターゲット型	フィデリティ・ターゲット・デット・ファンド(パーシク)2030	フィデリティ投信	0.3700%程度	-
	フィデリティ・ターゲット・デット・ファンド(パーシク)2035	フィデリティ投信	0.3800%程度	-
	フィデリティ・ターゲット・デット・ファンド(パーシク)2040	フィデリティ投信	0.3800%程度	-
	フィデリティ・ターゲット・デット・ファンド(パーシク)2045	フィデリティ投信	0.3800%程度	-
	フィデリティ・ターゲット・デット・ファンド(パーシク)2050	フィデリティ投信	0.3800%程度	-
	フィデリティ・ターゲット・デット・ファンド(パーシク)2055	フィデリティ投信	0.3900%程度	-
	フィデリティ・ターゲット・デット・ファンド(パーシク)2060	フィデリティ投信	0.3800%程度	-

インデックス型運用(パッシブ)は業界最低水準の
信託報酬手数料を実現しました!
購入時手数料(販売手数料)も無料(ノーロード)となります。



給与所得	拠出しない場合		拠出する場合	
	月額	年額	月額	年額
給与・報酬	1,055,000 円	12,660,000 円	1,000,000 円	12,000,000 円
生涯設計手当	- 円	- 円	55,000 円	660,000 円
総支給額	1,055,000 円	12,660,000 円	1,000,000 円	12,000,000 円

社保料・税金
軽減額（年間）
274,188円

社会保険料効果	拠出しない場合		拠出する場合	
	月額	年額	月額	年額
厚生年金保険料 (標準報酬等級)	59,475 円 (32等級)	713,700 円	59,475 円 (32等級)	713,700 円
健康保険料 (標準報酬等級)	66,381 円 (45等級)	796,572 円	59,682 円 (43等級)	716,184 円
合計	125,856 円	1,510,272 円	119,157 円	1,429,884 円



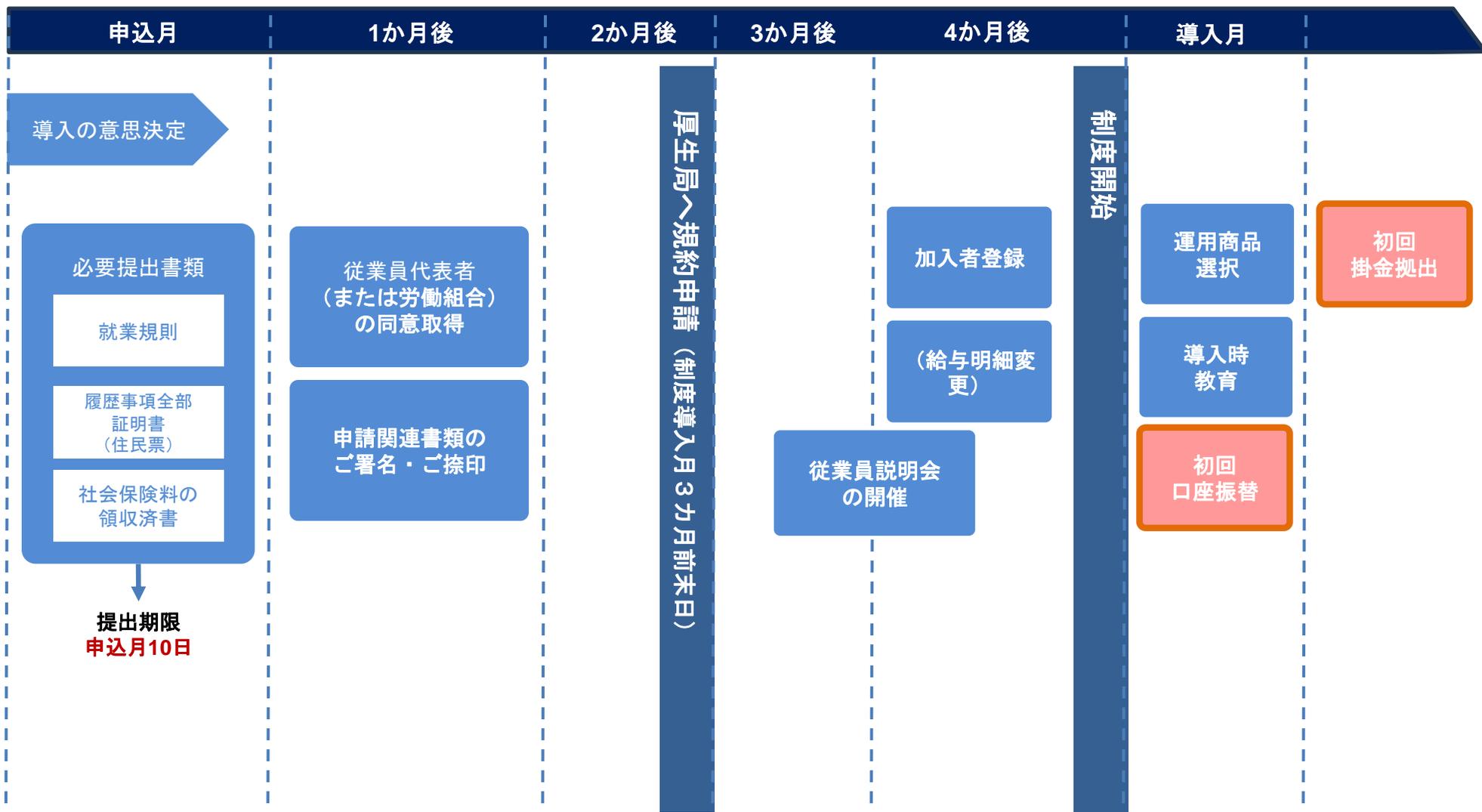
社保料負担軽減額 (①)	
月額	年額
0 円	0 円
(32等級)	
-6,699 円	-80,388 円
(43等級)	
-6,699 円	-80,388 円



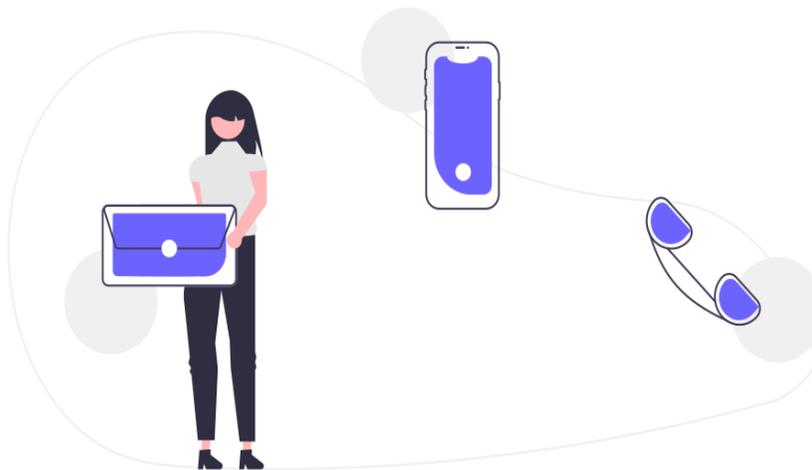
税負担軽減額 (②)	
1月あたり	年額
-11,325 円	-135,900 円
-4,825 円	-57,900 円
-16,150 円	-193,800 円

25年間だと・・・
6,854,700円！

税効果	拠出しない場合	拠出する場合
所得税 (復興特別 所得税含む)	1,411,400 円	1,275,500 円
住民税 (所得割)	876,900 円	819,000 円
総支給額	2,288,300 円	2,094,500 円



8. おわりに・連絡先



これからますます労働人口が減少していく中、**より良い人材を確保し、定着してもらうための福利厚生**として、退職金制度の充実は不可欠であるといえます。

しかし、コロナ禍による財務状況の悪化、増税、社会保険料の値上げなど会社の負担は増大するばかりで退職金まで手が回らないという中小企業様も多いと思われます。

そんな中小企業様におすすめな退職金制度が、**選択制確定拠出年金**です。会社、役員、従業員それぞれにメリットがあります。

導入には、準備や運営、人事制度や諸規定の見直し、従業員への投資教育などが必要ですが、当法人が**トータルでサポート**させていただきます。

リアライ社会保険労務士法人

〒532-0003大阪市淀川区宮原2-14-27

新大阪クリエイトビル302号

TEL : 06-6152-8037

MAIL : info@reali-sr-office.com

LINE ID : @716qmrye

HP : <https://reali-sr-office.com/>



お問い合わせ先

ご質問があればお気軽にお問い合わせ下さい

LINE

@716qmrye

